

会 議 録

会議の名称	西東京市教育計画策定懇談会（第11回）
開催日時	平成31年1月25日（金） 午前9時32分から午前10時38分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎5階502会議室
出席者	<p>【委員】遠藤委員、川村委員、三橋委員、渡邊委員、服部委員、石田委員、山村委員、伊藤委員、武藤委員</p> <p>【欠席委員】田中委員、浅沼委員、本名委員、大橋委員、</p> <p>【事務局】渡部教育部長、森谷教育企画課長、等々力学校運営課長、名古屋教育部主幹（学校運営課）、内田教育指導課長、福田教育部主幹（教育指導課）兼統括指導主事、宮本統括指導主事、清水教育支援課長、掛谷社会教育課長、堀教育部主幹（社会教育課）、大橋公民館長、中川図書館長、和田教育企画課長補佐、小倉教育企画課主任、齋藤教育企画課主事</p> <p>【傍聴人】0人</p>
議 事	<p>(1) 会議録の確認について</p> <p>(2) パブリックコメント等の結果について</p> <p>(3) 計画素案について</p> <p>(4) その他</p>
会議資料	<p>資料1 西東京市教育計画策定懇談会第10回会議録（案）</p> <p>資料2 西東京市教育計画（平成31（2019）～平成35（2023）年度）パブリックコメント及び市民説明会の結果について</p> <p>資料3 パブリックコメント意見一覧（回答案）</p> <p>資料4 市民説明会議事録</p> <p>資料5 西東京市教育計画素案</p> <p>資料6 第10回西東京市教育計画策定懇談会からの主な変更点まとめ</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>(1) 会議録の確認について</p> <p>第10回懇談会の会議録について「修正なし」で了承を得た。</p> <p>(2) パブリックコメント等の結果について</p> <p>事務局（委託業者） （資料2 西東京市教育計画（平成31（2019）～平成35（2023）年度）パブリックコメント及び市民説明会の結果、資料3 パブリックコメント意見一覧（回答案）、資料4 市民説明会議事録について説明）</p> <p>G委員 パブリックコメントを提出した方の年齢は分かるのか。どのような世代の方からの意見が多かったのか教えてほしい。</p> <p>事務局 パブリックコメント提出の際は、住所と名前を明らかにするという条件しかないのですが、年齢や性別についてはこちらで把握できていない。</p>	

(3) 計画素案について

事務局（委託業者）

（資料6 第10回西東京市教育計画策定懇談会からの主な変更点まとめ、資料5 西東京市教育計画素案について説明）

事務局

（前回の懇談会資料からの修正点について説明）

I 委員

学校図書館の写真について、中学校だけでなく小学校の写真もあるといい。小学校の休み時間等にはたくさん子どもたちが利用している。

事務局

小学校の写真も追加する。

E 委員

84 ページの5年後に向けての指標項目にアンケート結果が出ているが、これは5年後に向けて、アンケート結果の数値を高めるとか低くするなどの意味なのか。

事務局

目標数値を設定するのではなく、改善する方向に向かうことを目標にするということである。

E 委員

改善というのは、例えば、数値が高い方がいいものもあるし、低い方がいいものもある。

座長

例えば、「学校を楽しいと思う児童・生徒の割合」は、高くなった方がいいが、「1ヶ月に読む本の平均冊数が0冊」というのは低くなった方がいい。

事務局

良い方向に向かうことが目標となっている。

G 委員

指標項目のページに、よりよい方向を目指していくということが分かるように書いてあるとよい。

座長

学校教育においては、新しい教育課程、学習指導要領が出され、その中の目玉の1つとして、社会に開かれた教育課程というものがある。これは、学校で教育課程をつくるときに、学校だけで終始するのではなく、学校が目指す姿を保護者や地域の人たちにも公開して、連携協力して築いていこうというものである。

その中の1つの項目に、今後子どもたちをどのように育てていくかという記述があり、そこには、自らの人生を切り拓いていく子ども、この資質能力を育てるためにという言葉が出ています。今後、社会全体が大きな変化をしていくときに、子どもたちは学校の教員をはじめとして、大人に言われたことをただ聞いて過ごすのではなく、自ら動いていかなくはないかと思う。そして、自分の人生とは、自分がこれから進んでいく道をどのようにしていくのだろうかという、主体的に判断していく子どもたちが求められて

いるのではないかと思う。

そこで、この新しい学習指導要領で出てきている、自らの人生を切り拓いていく子どもたちを育てるために、私たちはこのような教育計画を考えました、つくっていきます、という思いがこの教育計画に入ってくると、この懇談会での話し合いも生かされていくのではないかと思う。

事務局

入れていく方向で検討する。

座長

平成の表記はどうなるのか。

事務局

現在策定中の総合計画の表記を確認しながら、修正する可能性もある。

また、事務局で最終調整を行う中で変更箇所が発生した場合の承認については座長、副座長に一任していただくということでしょうか。

(全員了承)

座長

皆様からいただいた意見をもとにつくってきたこの素案を、2月22日に服部副座長と一緒に、教育長に渡しに行く予定である。

(4) その他

事務局

(今後のスケジュールの説明)

以上